

## 第6章 施設間の連携と各施設の方向性

文化芸術の振興において、大きな役割を果たす市内の文化施設について、その方向性を明確にし、施設間の連携を検討していきます。

### 1 文化創造拠点ネットワーク

#### (1) 基本的な考え方

芸術劇場を中心とした文化創造の場や機会の充実を進め、市内の文化施設などと相互に関連付けた事業を展開していく関連性を「文化創造拠点ネットワーク」と呼び、このネットワークを通じて、本市全体における文化振興を図り、芸術劇場の持つ企画力を生かして、市内の文化施設などとの相乗効果が得られるような連携・協働を進めます。

#### (2) 既存施設の活性化

芸術劇場開館後も市の中心的な文化活動拠点としての役割を担ってきた文化センターが閉館したことにより、芸術劇場を始めとする既存施設の役割はますます重要になります。市民の文化活動をさらに発展させるため、その役割について見直しが必要となってきます。

また、市内の文化施設などの存在意義が高まるよう、その特性をより明確にし、芸術劇場との連携や地域との協働などを通じて、各施設の利用率の向上や利用者の利便性など効果的な活用を図ります。

#### (3) 文化創造拠点ネットワークによる情報発信力の強化

文化創造拠点ネットワークを活用し、発信力の強化や事業間の相乗効果を図るために、積極的に情報交換を行います。

芸術劇場は、市の文化創造の情報発信拠点として、市民の文化芸術への関心を高めるため、芸術劇場及び市内の文化施設などにおける催しをはじめ、市内で行われる文化芸術活動やイベントなどの情報を、インターネットやSNSも活用し総合的に発信します。

市内の文化施設などは、文化創造拠点ネットワークを構成する施設として、芸術劇場の情報発信を補完しながら、芸術劇場及び市内の文化施設などにおける催しについて、掲示板やチラシなどで情報発信を行います。また、芸術劇場の企画に連動した事業などの開催を相互に連携・協働しながら推進します。

## 2 施設ごとの考え方

### (1) 上野公民館

上野公民館は、様々な生涯学習活動の場として利用されています。  
今後も生涯学習活動や生きがいづくりの場として重要な施設であり、指定管理者による多様なニーズに対応した様々な講座を実施することで、活動の場の創出・充実を図ります。

それにより、市民の生涯学習活動に対する意欲が高まり、主体的な活動がさらに活性化すると考えます。

#### 連携・協働例

- 市内文化施設と連携した講座の開催
- 市内文化施設の企画と連動した各種展示、セミナーなどの開催

### (2) 地区公民館・市民館・コミュニティセンター

市内には、市民の自主的な文化芸術活動に活用されている施設として、上野公民館のほか、市民の身近な地域に整備された地区公民館・市民館・コミュニティセンターがあり、地域に密着した活動の場として利用され、今後ますます地域の拠点として大きな役割を担うことが期待されます。

#### 連携・協働例

- 市内文化施設の企画と連動した図書や資料の出版  
(図書館から芸術劇場、地区公民館・市民館・コミュニティセンターなどへ巡回)
- 市内文化施設の企画と連動した各種展示、セミナーなどの開催

### (3) 中央図書館・横須賀図書館

図書館は、文化芸術に関する様々な資料を所蔵しており、市民が身近に文化芸術に触れるとともに、文化芸術に関する情報や知識を得ることができる場としての役割を担っています。

#### 連携・協働例

- 市内文化施設の企画と連動した関連資料の展示
- 市内文化施設での閲覧サービス

#### (4) 平洲記念館・郷土資料館

平洲記念館・郷土資料館は、郷土の偉人で江戸時代の教育者細井平洲の記念館と本市の考古資料や歴史資料を展示する郷土資料館を併設し、市民に郷土への誇りを醸成する施設として位置付けられます。芸術劇場には、この施設と関連した視覚効果を多用した先進的な展示スペースを持つ「嚶鳴広場」を設けており、細井平洲に関する見聞について来訪者に働きかけることにより、平洲記念館への関心や学習の連鎖が広がると考えます。芸術劇場と相互に連携しながら、本市の郷土文化についての情報発信を強化していくことが必要になります。

また、芸術劇場では嚶鳴広場を歴史全般への関心を喚起する場として機能させるため、広い学習スペース、歴史関連書籍などを確保します。これにより、歴史愛好家を中心とした交流の場となり、その輪が広がり、平洲記念館・郷土資料館はもとより、市内の歴史施設などにも関心が集まると考えます。

##### 連携・協働例

- 芸術劇場（嚶鳴広場）と連携した案内や展示などのサービスの充実
- 市内文化施設における平洲記念館・郷土資料館所蔵の歴史資料などの出展  
(平洲記念館・郷土資料館の紹介)

#### (5) 創造の杜交流館

創造の杜交流館は、「横須賀文化の発信拠点」、「映像（映画）を中心とした創造活動の場」、「多世代交流の場」をコンセプトに、地域の歴史文化を学び、体感するとともに、「映像」を活用することにより、生涯学習活動や創造活動の発展と人々の交流を促進することを目的としており、学びや交流の場として、人々の日常を豊かさに寄与する施設です。芸術劇場とは異なる視点で人づくり・まちづくりに貢献する、今後非常に重要な施設になると考えます。芸術劇場と相互に連携しながら、本市の文化芸術振興の推進及びまちづくりの一つとして貢献していきます。

##### 連携・協働例

- 芸術劇場と連携した展示などの催事による質の高い鑑賞機会の提供
- 公演情報の相互発信等によるサービスの充実

(6) 発表の場やギャラリーとして利用されるその他の施設やスペース

上記の他にも、市民の文化芸術活動の場や発表の場として、市内の公共施設に多目的ホールやギャラリースペース、屋外ステージやオープンスペースなどがあります。

このようなスペースは、文化芸術にあまり関心がない人でも訪れる可能性が高い場であることから、アウトリーチ活動の場として、文化芸術の枝葉を広げる機能を担っていくことができます。

### 3 文化創造拠点ネットワーク概念図

